

# 平成22年 結果の概況

## 目 次

### I 品目別支出の状況

1 自動車	1
2 エコポイント対象商品が含まれる品目	
(1) テレビ	3
(2) エアコンディショナ	5
(3) 冷蔵庫	6

### II インターネットの利用状況

1 概要	
インターネットを通じて注文をした世帯の割合は上昇	7
2 世帯主の年齢階級別	
インターネットを利用した世帯員がいる割合が最も高いのは40～49歳の世帯	8
3 世帯主の勤めか自営かの別	
インターネットを利用した世帯員がいる割合が最も高いのは会社などの役員の世帯	9
4 年間収入階級別	
年間収入階級が高いほどインターネットを利用した世帯員がいる世帯の割合は高くなる傾向	10

### III インターネットを利用した支出の状況

1 概要	
インターネットを利用した支出は8年連続の増加	11
2 世帯主の年齢階級別	
インターネットを利用した支出が最も多いのは40～49歳の世帯	12
3 世帯主の勤めか自営かの別	
インターネットを利用した支出が最も多いのは会社などの役員の世帯	13
4 年間収入階級別	
インターネットを利用した支出が最も多いのは1500～2000万円未満の世帯	14
5 世帯人員別	
インターネットを利用した支出の割合が最も高いのは単身世帯及び4人世帯	15

#### IV 電子マネーの保有・利用状況

##### 1 概要

(1) 電子マネーの保有割合が最も高いのは関東地方 16

(2) 電子マネーの利用回数が最も多いのは交通機関（定期券としての利用は除く） 17

##### 2 世帯主の年齢階級別

(1) 電子マネーの保有割合が最も高いのは30歳未満の世帯 18

(2) 電子マネーの利用割合が最も高いのは40～49歳の世帯 19

##### 3 世帯主の勤めか自営かの別

(1) 電子マネーの保有割合が最も高いのは会社などの役員の世帯 20

(2) 電子マネーの利用金額が最も多いのは会社などの役員の世帯 21

##### 4 年間収入階級別

(1) 年間収入階級800万円以上の世帯では電子マネーの保有割合は50%を超える 22

(2) 電子マネーの利用割合は年間収入階級に比例して高くなる傾向 23

#### V ポイントカード等の保有・利用状況

##### 1 概要

(1) ポイントカード等の保有割合が最も高いのは北海道地方 24

(2) ポイントで交換したもので最も多いのは食品 25

##### 2 世帯主の年齢階級別

ポイントカード等の保有割合が最も高いのは40～49歳の世帯 26

##### 3 世帯主の勤めか自営かの別

(1) ポイントカード等の保有割合が最も高いのは会社などの役員の世帯 27

(2) ポイントを交換した金額が最も多いのは会社などの役員の世帯 28

##### 4 年間収入階級別

(1) ポイントを交換した割合は年間収入階級に比例して高くなる傾向 29

(2) 年間収入階級1500万円以上の世帯ではポイントを交換した金額は10,000円を超える 30